職場環境等要件について
(聖星学園)

区分	内容
入職促進に向けた取り組み	○法人理念・基本方針・職員倫理綱領・職員行動規範を作成したものを職員に配布するのと各活動場所に掲示して職員全員が同じ方向性を持って支援しています。 ○法人全体で人事交流制度を設けており、法人内で人事交流を推進しています。 ○経験や資格、年齢を問わず、未経験や福祉の資格が無くても採用しています。７割近い職員が未経験から仕事に就いています。 ○近隣の小中高の職業体験の受け入れや地域の行事にパン販売等に積極的に参加しています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	○職員のキャリアアップの為、研修のお知らせの回覧、研修参加時のシフト調整、職員の経験に合わせた研修の奨励を行っています。 ○職能分類を提示してキャリアに合わせた成長を促しています。 ○新職員に関しては配属されたグループで経験年数が近い職員を配置して相談しやすい環境を整えています ○定期的に空いてる時間で話せる、話しやすい環境を整えています
両立支援・多様な働き方の推進	○法人で育児休業・出生時育児休業・介護休業の制度を周知し利用を奨励しています ○法人で介護・育児休業等の規定を整備して長く働ける環境を整えています ○有休取得目標を半年で５回以上と設定し定期的に有休休暇の取得状況を職員に伝えています

職場環境等要件について
(聖星学園)

腰痛を含む心身の健康管理	○福利厚生ではまフレンドの加入や法人全体で相談窓口を設置しています。 ○１年に１回以上健康診断を受診出来るようシフトを調整しています。 ○負担軽減のための介護技術の講習会の周知、参加を奨励しています。 ○万が一に備えて事故対応マニュアルを整備してます。
生産性向上のための業務改善の取り組み	○定期的にグループごとに課題が上がった場合は職員会議で話し合えるようにしています。 ○利用者降園後の清掃、週末には活動として清掃を学園全体で行っています。 ○記録様式等は会議で簡略化できるよう試行錯誤を重ね作業負担軽減につなげています。 ○パート職員を多く配置して間接業務をパート職員で行ってもらえるように配慮しています。
やりがい・働きがいの醸成	○職員会議では入職経験に問わず意見を出しやすい環境を整えています。 ○地域に根差すために地域の小学校等の活動を通した行事や高校との合同避難訓練を行っています ○学園の方針「減点ではなく加点方式で利用者の良い所を見て支援する」という方向性を朝の会・全体ミーティングで確認して実践しています。その意識を忘れないよう利用者の良い所を学園全体で共有しています。